



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月2日

上場会社名 株式会社銀座ルノアール 上場取引所 東  
 コード番号 9853 URL http://www.ginza-renoir.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小宮山 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 遠藤 芳子 TEL 03-5342-0881  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	3,923	2.7	240	27.2	258	24.5	279	140.2
29年3月期第2四半期	3,819	0.7	188	△8.4	208	△6.7	116	△25.2

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 284百万円 (153.5%) 29年3月期第2四半期 112百万円 (△27.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	45.88	45.88
29年3月期第2四半期	19.20	19.13

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	6,867	5,830	84.4	949.94
29年3月期	6,776	5,626	82.5	916.95

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 5,793百万円 29年3月期 5,592百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,891	3.2	402	35.7	445	36.1	360	86.5	59.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	6,252,004株	29年3月期	6,252,004株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	153,526株	29年3月期	153,526株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	6,098,478株	29年3月期2Q	6,068,041株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来についての記述等に関する注意)

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境改善等、引き続き緩やかな回復基調が続いておりますが、個人消費については所得の伸び悩みや根強い節約志向等、依然として弱さがみられ、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響等、実体経済の先行きは依然として不透明な状況となっております。

当社グループが属する喫茶業界におきましては、原材料価格の高騰や労働需給の変化による人材採用難に伴う人件費の上昇に加え、出店地の選択において、競合各社による競争も激化しており、依然として厳しい経営環境が続くものと思われまます。

このような状況の中、当社グループは平成29年7月京成上野駅前店、平成29年8月銀座マロニエ通り店を新規オープンし、平成29年6月歌舞伎座前店、平成29年8月ミヤマ珈琲練馬春日町店を改装オープンいたしました。

今後も、更にお客様に求められる価値観を提供し続けることが出来るよう、より高品質の商品やホスピタリティあふれるサービスの提供に努めてまいります。

また、店舗数につきましては、平成29年4月ミヤマ珈琲熊本田崎店、平成29年7月ニューヨーカーズ・カフェ高田馬場さかえ通り店、平成29年9月ニューヨーカーズ・カフェ水道橋西口駅前店を閉店致しましたので、118店舗（内2店舗はFC）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,923百万円（前年同期比103百万円増）、営業利益は240百万円（前年同期比51百万円増）、経常利益は258百万円（前年同期比50百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は279百万円（前年同期比163百万円増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、6,867百万円となり前連結会計年度末に比べ91百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産が63百万円増加したことによるものであります。

負債は1,036百万円となり前連結会計年度末に比べ112百万円の減少となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が46百万円、リース債務が24百万円、賞与引当金が17百万円減少したことによるものであります。

また、純資産は5,830百万円となり前連結会計年度末に比べ203百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が200百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は84.4%（前連結会計年度末は82.5%）となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、2,111百万円となり前連結会計年度末に比べ96百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は347百万円（前年同期比227百万円増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が464百万円、減価償却費が122百万円計上されたものの、その他流動資産の増加が117百万円、その他流動負債の減少が74百万円、役員退職慰労引当金の減少が46百万円あったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は337百万円（前年同期比183百万円増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が271百万円、敷金及び保証金の差入による支出が72百万円あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は106百万円（前年同期比9百万円増）となりました。これは主に、配当金の支払額が79百万円、リース債務の返済による支出が24百万円あったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月11日に公表しました業績予想を修正いたしました。当該予想に関する詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,251,758	2,155,321
売掛金	21,503	18,584
商品	35,384	32,500
繰延税金資産	66,822	66,822
その他	168,409	285,273
流動資産合計	2,543,877	2,558,502
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,661,831	3,773,305
減価償却累計額	△2,489,813	△2,512,687
建物(純額)	1,172,017	1,260,618
工具、器具及び備品	361,608	355,483
減価償却累計額	△294,378	△289,241
工具、器具及び備品(純額)	67,230	66,241
土地	518,173	518,173
リース資産	235,272	235,272
減価償却累計額	△143,884	△167,411
リース資産(純額)	91,387	67,860
その他	2,454	2,454
減価償却累計額	△2,174	△2,314
その他(純額)	279	139
有形固定資産合計	1,849,088	1,913,033
無形固定資産		
ソフトウェア	15,969	13,902
無形固定資産合計	15,969	13,902
投資その他の資産		
投資有価証券	64,885	65,193
長期貸付金	77,004	74,935
敷金及び保証金	1,865,199	1,915,275
長期預金	100,000	100,000
繰延税金資産	116,197	116,508
その他	144,291	110,184
投資その他の資産合計	2,367,577	2,382,096
固定資産合計	4,232,636	4,309,033
資産合計	6,776,514	6,867,535

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	101,679	87,855
短期借入金	80,000	80,000
リース債務	49,487	49,523
未払法人税等	80,894	214,229
賞与引当金	82,210	64,940
株主優待引当金	16,699	6,815
その他	405,392	269,296
流動負債合計	816,364	772,659
固定負債		
リース債務	46,824	22,054
役員退職慰労引当金	117,749	71,365
退職給付に係る負債	132,109	136,011
その他	36,687	34,821
固定負債合計	333,370	264,253
負債合計	1,149,735	1,036,912
純資産の部		
株主資本		
資本金	771,682	771,682
資本剰余金	1,062,078	1,062,078
利益剰余金	3,852,401	4,052,935
自己株式	△118,836	△118,836
株主資本合計	5,567,325	5,767,859
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,681	25,300
その他の包括利益累計額合計	24,681	25,300
新株予約権	1,626	2,846
非支配株主持分	33,144	34,615
純資産合計	5,626,779	5,830,622
負債純資産合計	6,776,514	6,867,535

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	3,819,877	3,923,231
売上原価	487,599	492,916
売上総利益	3,332,277	3,430,315
販売費及び一般管理費	3,143,432	3,190,087
営業利益	188,845	240,227
営業外収益		
受取利息	884	798
受取配当金	901	984
受取家賃	14,091	14,576
受取保険料	5,150	2,784
その他	3,530	6,027
営業外収益合計	24,558	25,169
営業外費用		
支払利息	349	306
不動産賃貸費用	2,166	2,149
撤去費用	231	204
その他	2,624	3,763
営業外費用合計	5,371	6,424
経常利益	208,032	258,972
特別利益		
受取補償金	—	203,957
受取保険金	—	44,270
特別利益合計	—	248,228
特別損失		
固定資産廃棄損	1,772	5,515
役員退職慰労金	—	36,782
特別損失合計	1,772	42,297
税金等調整前四半期純利益	206,259	464,903
法人税等	93,738	181,219
四半期純利益	112,520	283,684
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,987	3,870
親会社株主に帰属する四半期純利益	116,507	279,814

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	112,520	283,684
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△375	619
その他の包括利益合計	△375	619
四半期包括利益	112,144	284,303
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	116,131	280,433
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,987	3,870

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	206,259	464,903
減価償却費	135,153	122,765
株式報酬費用	406	1,220
長期前払費用償却額	13,662	13,268
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△12,460	△46,383
賞与引当金の増減額(△は減少)	△33,030	△17,270
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△12,237	△9,883
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,205	3,902
受取利息及び受取配当金	△1,785	△1,782
支払利息	349	306
固定資産廃棄損	1,772	5,515
受取補償金	—	△203,957
売上債権の増減額(△は増加)	2,955	2,919
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,392	2,884
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,061	△13,824
その他の流動資産の増減額(△は増加)	721	△117,272
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△33,396	△74,676
その他の固定負債の増減額(△は減少)	—	△1,865
未払消費税等の増減額(△は減少)	△32,659	7,000
その他	10,259	39,269
小計	234,313	177,039
利息及び配当金の受取額	1,217	1,176
利息の支払額	△340	△306
補償金の受取額	—	203,957
法人税等の支払額	△115,501	△34,686
営業活動によるキャッシュ・フロー	119,688	347,181
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△26,719	△26,721
定期預金の払戻による収入	26,716	26,719
有価証券の償還による収入	12,000	—
長期貸付金の回収による収入	2,675	2,675
有形固定資産の取得による支出	△127,469	△271,214
敷金及び保証金の差入による支出	△30,098	△72,015
敷金及び保証金の回収による収入	9,529	16,000
その他	△20,518	△12,888
投資活動によるキャッシュ・フロー	△153,884	△337,444
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の処分による収入	8,940	—
リース債務の返済による支出	△24,700	△24,735
配当金の支払額	△78,372	△79,039
非支配株主への配当金の支払額	△2,400	△2,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△96,533	△106,174
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△130,729	△96,437
現金及び現金同等物の期首残高	2,089,531	2,207,775
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,958,802	2,111,337

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。